保護者様

湘南支援学校長

臨時薬の取扱いについて

学校における薬の取扱いについては、厚生労働省の指示に基づき、薬の安全管理に細心の注意を払うことが求められています。そこで、本校では医師の指示によりやむを得ず与薬が必要となる場合に限り、児童生徒への服薬等の介助を行っています。「薬の取扱いについて」をご確認の上、ご理解をいただきご協力くださいますようお願いいたします。

薬の取扱いについて

① 急性疾患（かぜ・発熱など）で薬の服用が必要な場合は、本人の健康状態や他の児童生徒への感染防止の観点から、無理をせず自宅で休養してください。

② 急性疾患の回復期で薬の服用が必要な場合は、まず、主治医に相談の上、朝夕２回の服用ができるようご協力をお願いします。できる限り、学校で医薬品を使用しなくてよい処方を主治医とご相談ください。

③ 薬を持参する場合は、「臨時薬依頼書（下記）」および「薬の説明書」のコピーの提出をお願いします。また、薬は１回分ずつ袋に入れ、使用する時間、日にち、氏名を記入し、その日に必要な分だけ持参してください。

④ 「熱が出たら…」「咳がでたら…」というように教員が症状を判断しなければならない頓用薬は、原則として対応できません。

問合せ先
養護教諭
TEL 0463−34−7212

き り と り

臨時薬依頼書

提出日 令和　　年　　月　　日

医師の指示により、薬を使用する必要があります。次の事項に従って服薬を依頼します。

小・中・高　　年　　児童生徒氏名

服薬期間	月　日～　月　日	月　日～　月　日	月　日～　月　日
診断名			
医薬品名 ※用量まで記入 例：mg・%など			
量	1回　　錠・包・本・滴	1回　　錠・包・本・滴	1回　　錠・包・本・滴
時間	昼食前・昼食後・　時	昼食前・昼食後・　時	昼食前・昼食後・　時
使用方法	自分で飲める ・ 介助必要 水・水で溶く・その他 （　　）	自分で飲める ・ 介助必要 水・水で溶く・その他 （　　）	自分で飲める ・ 介助必要 水・水で溶く・その他 （　　）

使用にあたっての注意事項 （副作用等）	
医療機関名	
保護者氏名　/　緊急連絡先	

※ 薬の説明書のコピーを添付してください。（ない場合は薬の袋等でも構いません）

保護者→担任（受領後一部コピー）→保健室で確認（＊不在時は学部Ｌと確認）→コピーは連絡帳綴込み